

道徳	<p>育成を目指す資質・能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方について考えを深める学習を通して、道徳的価値を実現するための問題状況を把握し、適切な行為を主体的に選択し、実践できるような資質・能力をつける。 	<p>資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な場面、状況において、実生活で実践できるように、授業の導入で「自分自身の生活」を振り返る。、授業の中盤で教材を基にした意見交換を通して、終末で「自分自身のこれからの生活に生かすこと」を見つめ直すような授業展開をする。 ・各学年の価値に相応しい、学年の実態に合わせた教材を選択し、ICTも適宜活用して、自分事として考えを深められる授業改善をする。
	<p>育成を目指す資質・能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主的自発的な活動を通して、自己有用感を高め、よりよい生活ができるようにする。【思考力、判断力、表現力等】 ・自分が集団の中の大切な一人であるという意識をさらに高めていく。【知識及び技能】 ・意見の相違を乗り越えて、仲間を信頼し、協力できる力を育成する。【学びに向かう力、人間性等】 	<p>資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級、学校での自主的自発的な活動（係・委員会・子供祭り・奉仕活動など）に創意工夫をする。 ・行事などを通して、友達や多学年との関わりの中から、仲間と協力することの大切さを味わわせる。 ・話し合いの司会などの役割を担ったり、身近な問題をみんなで解決したりしながら、自分が集団の中の大切な一人であることを意識させる。
総合的な学習の時間	<p>育成を目指す資質・能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な社会的な事象に興味・関心をもち、探求しようとする力をつける。 ・たくさんの情報を整理し、根拠をもってより有効な情報を選択する力をつける。 ・学んだことを自分の生活や生き方に結び付けて、自分らしい表現方法を選んで考えや思いを発信する力をつける。 	<p>資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な社会的な事象に興味・関心がもてるような資料の提示をし、児童自ら探求しようという力を育む。 ・外部講師を招いて、ICTの活用を含め、プログラミング学習の技術向上を図る。また、プログラミング学習を通して表現方法を選び、考えや思いを発信する力をつける。